

# 令和5年度事業報告 (令和5年4月1日～令和6年3月31日)

当協会は、令和3年7月1日より一般社団法人として活動しており、医薬品の品質向上や国民の保健衛生の向上を図る定款第4条に掲げる事業を実施した。

## I 医薬品の品質等の向上に関する事業

### 1. 技術部会に関する事項

今年度は、技術部会を6回開催した。そのうち1回は、薬用植物園の見学を実施した。

主な内容は、日本薬局方原案検討委員会生薬等(A)委員会(川合保委員)、同生薬等(B)委員会(山本豊委員)、日本薬局方外生薬規格2025作成WG(山本豊委員)及び大阪府薬事審議会医薬品等基準評価検討部会(川合保委員)等における審議状況や各委員会からの調査依頼等についての説明・質疑を行った。

また、生薬の知見を深め、生薬の鑑定技術等の向上を図るため、大学の先生等を講師とした特別講演会を開催した。

### 2. 栽培部会に関する事項

平成26年度の通常総会において、栽培部会を設置することが決議され、平成27年3月18日、山口県と当協会において「山口県と大阪生薬協会との薬用作物に関する連携協定」が締結された。

今年度は当該連携協定に基づいて、山口県薬用作物生産出荷協議会に参画している「農業法人うもれ木の郷」、「農業法人福の里」の2つの法人が、トウキ、シャクヤク、ヒロハセネガについて、当協会及び山口県農林総合技術センターの指導の下、栽培を継続した。

令和5年度の収穫量 シャクヤク(未定)、トウキ451kg、ヒロハセネガ34kgとなった。今後の課題は、栽培管理の省力化への取り組みである。

### (1) 会議の開催状況

今年度の山口県薬用作物生産出荷協議会及び現地検討会は、下記のとおり開催された。

#### 山口県薬用作物生産出荷協議会 (8月29日出席者)

所 属	役 職 名	氏 名
(農) うもれ木の郷	組合長	田中 敏雄
同上	前薬草部長	尾本 雅
同上	副組合長	中野 克美
同上		黒川 慶子
(農) 福の里	副組合長	市原 旭
阿武町役場農林水産課	主事	田中 優真
(一般社団法人) 大阪生薬協会	栽培部会長	前 忠吾
同上	(株) 栃本天海堂	栃本 久美子
同上	協会顧問	神田 博史
JA 山口県萩統括本部	部長	藤村 考司
同上	阿中営農センター長	世良 栄規
山口県萩農林水産事務所農業部	課長	高橋 美智子
同上	主幹	高津 修治
同上	主任	畑中 猛
山口県農林総合技術センター農業技術部	部長	徳永 哲夫
同上 企画情報部	主査	金治 直子
同上 農業技術部	専門研究員	重藤 祐司
事務局		
山口県農林水産部農業振興課	課長	平山 寛
同上	調整監	恵美奈 大作
同上	主査	鶴山 浄真

① 協議

日 時 令和5年8月29日(火) 午後2時～午後3時  
場 所 山口県阿武町のうそんセンター 営農研修室(阿武町福田下1365)  
内 容 令和4年度の実績  
令和5年度の実績  
薬用作物栽培に係る情報交換

② 現地検討会

日 時 令和5年8月29日(火) 午後3時30分～午後4時30分  
場 所 農事組合法人うもれ木の郷(阿武町宇生賀911)  
内 容 トウキ、シャクヤク、ヒロハセネガの生育状況

3. 大阪府薬事審議会医薬品等基準評価検討部会に関する事項

大阪府が主催している薬事審議会医薬品等基準評価検討部会に当協会技術部会副部会長が参画した。今年度は、医薬品製造販売業GQP/GVP手順書モデルの見直しについて検討を行った。当検討部会は、今年度4回開催された。薬事審議会での見直し案の承認後、令和6年3月26日付けで、改訂手順書モデルが公表された。なお、当検討部会員は次表のとおり。

大阪府薬事審議会医薬品等基準評価検討部会 専門委員(9名)(五十音順・敬称略)

氏 名	所 属 団 体
伊井 義則	関西医薬品協会
今川 亘	関西医薬品協会
岡田 多恵子	関西医薬品協会
川合 保	大阪生薬協会
三浦 美江	大阪家庭薬協会
上野 哲司	大阪家庭薬協会
成田 実	大阪製薬企業会
林 訓子	日本ジェネリック製薬協会
米村 嗣子	大阪府家庭薬工業協同組合

4. 生薬の価格調査及び安定供給に関する事業

医療用生薬に関して、令和6年度薬価改定時における不採算品再算定について、各社の要望に対する検討のため、令和5年5月12日付け 厚生労働省医政局医薬産業振興・医療情報企画課薬価係 事務連絡「不採算品再算定を希望する品目の提出について」が発出され、6月16日期限で 関係会員社へ再度、不採算品の希望調査を行った。

しかし、今回の再調査では製造販売している全社が不採算となる品目はなく、前実施調査の12品目のみ厚生労働省へ薬価改定の要望をすることとなった。

結果については、12品目に関し、ほとんどの会員各社適応品目について、薬価が約1.5倍に上昇した。

また、令和5年度においては、毎月、厚生労働省より集計事務等を受託している事業者(アビームコンサルティング株式会社)からの「医薬品供給状況にかかる調査」に協力している。

5. 生薬に関する技術・知識の向上に関する事業

生薬に関する情報収集のため、また、知識の向上を図るため、各種団体の主催する講習会、研修会、学会等に参加した。

また、厚生労働省医薬・生活衛生局各課長、大阪府知事、健康医療部生活衛生室薬務課長及び独立行政法人医薬品医療機器総合機構などからの薬事に関する通知や事務連絡について、迅速に会員社に届けるとともに問い合わせ等に対応した。

## II 国民の保健衛生の向上に関する事業

国民の保健衛生の向上の関する事業として、薬務行政に協力して、薬の正しい使い方の普及啓発事業、薬物乱用防止啓発活動並びに献血推進事業に取り組んだ。

また、永年にわたりこれらの事業に取り組んだ功績により、薬事関係功労者及び薬物乱用防止功労者として、大阪府知事表彰など受けた。

### 1. 「薬と健康の週間」事業

一般社団法人大阪府薬剤師会が事務局となって、大阪府はじめ2政令指定都市や7中核市及び24の薬事関係団体で構成される「大阪府「薬と健康の週間」実行委員会」（会長乾英夫大阪府薬剤師会会長）に参画（協賛金3万円）し、薬の正しい使い方推進するため、薬剤師の活動に関する標語や川柳の募集などの啓発普及に努めた。

### 2. 薬物乱用防止啓発活動

厚生労働省、都道府県並びに公益財団法人麻薬・覚せい剤乱用防止センターが主催する令和5年度「ダメ。ゼッタイ。」普及運動に関し、大阪府健康医療部長からの依頼に基づいて、薬物乱用防止講習会の開催やポスターの掲出とともに、大阪府「ダメ。ゼッタイ。」普及運動実行委員会の依頼により「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金に取り組んだ。

具体的な取り組みとして、期間中、常時会員社及び事務局に国連支援募金箱を設置するとともに啓発ポスターの掲出を依頼した。

さらに、令和5年4月8日に開催した親睦ゴルフコンペにおいても募金を呼び掛け、本年度の募金総額は、45,610円となった。

### 3. 献血の推進に関する事業

献血の推進を図るため、献血の必要性を会員社へお知らせするとともに、当事務所ビルで開催する献血を会員社に周知し献血者の確保に努めた。

### 4. 叙勲・表彰等に関する事項

#### (1) 令和5年度大阪府薬事関係等功労者知事表彰 令和5年10月26日

令和5年5月1日付け薬第1201号をもって大阪府健康医療部長より大阪府薬事関係等功労者知事表彰の被表彰者の推薦依頼があり、推薦基準の「満年齢50歳以上」「医薬品の製造又は販売に20年以上従事し成績優秀で他の模範となるもの」に該当する次の3名の方々を推薦した。表彰式は10月26日大阪府薬剤師会館で開催され、推薦どおり、次の3名が表彰された。

<p>薬事関係等功労者知事表彰 受賞者 堀江 大助 氏 堀江生薬(株) 代表取締役 桑山 順一 氏 日本粉末薬品(株) 伊賀工場副工場長 岩根 一彦 氏 (株)小島漢方 総括製造販売責任者</p>
--

#### (2) 令和5年度大阪府薬物乱用防止功労者知事表彰 令和5年10月21日

当協会の長年にわたる麻薬、覚醒剤、大麻等の薬物乱用防止にかかる活動が評価されて、大阪府薬物乱用防止功労者知事表彰を受賞することとなった。

表彰式は10月21日 YES THEATER(難波グランド花月地下)で開催され、当協会が表彰された。

<p>薬物乱用防止功労者 知事表彰 受賞者 一般社団法人 大阪生薬協会</p>
---

## III 生薬に関連する団体等との連携に関する事業

### 1. 日本生薬連合会の運営分担に関する事業

本会は、日本生薬連合会からの委託を受けて同連合会の事務局を運営しており、連合会定時評議員会・理事会の開催や独立行政法人医薬品医療機器総合機構が運営する日本薬局方原案検討委員会生薬等(A)委員会、同(B)委員会からの調査依頼並びに国立医薬品食品衛生研究所が運営する日本薬局方外生薬規格改定ワーキンググループへの委員の参画等の対応、厚生労働省からの通知の周知を図った。

### 2. 生薬に関連する他の団体等との連携を図る事業

- ① 一般社団法人大阪薬業クラブ第75回定時社員総会(5月29日)
- ② 大阪薬業団体事務連絡会 第61回定時総会 (WEB会議) (7月10日)
- ③ 大阪薬業団体事務連絡会打合会 (WEB開催) (11月9日)
- ④ 大阪薬業団体令和5年度叙勲・褒章・大臣表彰祝賀会 (大阪商工会議所) (12月1日)
- ⑤ 大阪薬業三輪会 (大阪薬業クラブ5階) (令和6年2月13日)

### 3. 会員相互の親睦を図る事業

- ① 新年互礼会  
日時：令和6年1月5日(金) 午後5時～午後7時  
場所：シティプラザ大阪 4階 眺の間  
参加者：会員 41名 来賓 9名
- ② 会員親睦ゴルフコンペ  
日時：令和5年4月8日(土)  
場所：関西カントリー倶楽部

## IV その他本会の事業目的を達成するための事業

### 1. 総会

- (1) 令和5年度の通常総会は、令和5年5月23日開催し、下記議案1号議案から第5号議案は原案通り承認された。

- 第1号議案 令和4年度事業報告の件 全員異議なしで承認された。
- 第2号議案 令和4年度収支決算承認の件 全員異議なしで承認された。
- 第3号議案 令和5年度事業計画(案)承認の件 全員異議なしで原案どおり承認された。
- 第4号議案 令和5年度収支予算(案)承認の件 全員異議なしで原案どおり承認された。
- 第5号議案 理事及び監事の選任について 全員異議なしで原案どおり承認された。

### 2. 理事会

- (1) 4月定例理事会  
日時：令和5年4月11日(火) 午後3時～5時 場所：大阪薬業クラブ地下特別会議室
- (2) 6月定例理事会  
日時：令和5年6月13日(火) 午後3時～5時 場所：大阪薬業クラブ地下特別会議室
- (3) 9月定例理事会  
日時：令和5年9月12日(火) 午後3時～ 場所：大阪薬業クラブ地下特別会議室
- (4) 10月定例理事会  
日時：令和5年10月10日(火) 午後3時～ 場所：大阪薬業クラブ地下特別会議室
- (5) 12月定例理事会  
日時：令和5年12月12日(火) 午後4時～ 場所：大阪薬業クラブ地下特別会議室
- (6) 2月定例理事会  
日時：令和6年2月13日(火) 午後3時～ 場所：大阪薬業クラブ地下特別会議室
- (7) 令和6年3月定例理事会  
日時：令和6年3月12日(火)午後3時30分～ 場所：大阪薬業クラブ地下特別会議室

### 3. PL保険

会員社が製造販売する製品や販売する原料に由来した損害を相手方に与えた場合、その生じた損害を賠償する保険(団体PL保険)に加入するよう呼びかけを行うとともに加入社からの保険料の集金・支払い事務などを行った。現在、11社が加入している。

○保険会社 東京海上日動火災保険株式会社

○保険契約者 一般社団法人大阪生薬協会

### 4. 会員の異動

令和5年4月1日現在	入会	退会	令和6年3月31日現在
24社	0	0	24社